

| カデンツァ |

CADENZA

石川県立音楽堂 / オーケストラ・アンサンブル金沢 情報誌



新シーズンいよいよスタート!
オーケストラ・アンサンブル金沢 定期公演 徹底紹介
すべて魅せます 全部行きたい 夏の音楽堂公演 総特集

OEK 新シーズン 2023>2024 一挙公開!

OEK楽団員の
おすすめ公演 大公開!



様々な方が音楽堂に来て音楽を楽しんでいただけますように。
皆様と音楽の喜びを分かち合う新シーズンへ。

OEKアーティストティック・リーダー 広上淳一

5月の末からOEK設立35周年記念コンサートと学校公演のために、楽団員と共に県内を縦断しています。能登では地元の方に沢山声をかけていただき、地震後の珠洲では会場全体が演奏に合わせて口ずさんでいただくなど、各地で胸の震えるような経験を沢山しました。学校公演では子供たちの集中した素晴らしい表情や、オリジナリティー溢れる指揮に感動し、また千里浜を公演後に夕陽を見ながら車で走ったことも忘れられません。毎日出会いがあり思い出のアルバムが出来ているような感覚です。

今後もOEKはアイデアと真心を持って皆様に音楽の素晴らしさをお伝えし続けていきたいと考えています。様々な方が音楽堂に足を運んでくださって音楽を楽しんでいる、そういう未来に少しでも近づけるようアーティストティック・リーダーとして音楽の種まき続けていきます。

待望の新シーズンは、9月に葵トリオを迎え、10月にはショパンコンクール2位のアレクサンダー・ガジェヴさんとの共演、パーマメント・コンダクター川瀬賢太郎さんの「アメリカ」(7月)と「イギリス」(3月)の二つのプログラムなど、若いアーティストとの共演で若い力が発する刺激を会場全体で共有したいと考えています。

また、OEK桂冠指揮者の井上道義先生、マルク・ミンコフスキ氏、OEK名誉楽団員(チェロ)のルドヴィート・カンタさん、作曲家でOEK顧問の池辺晋一郎先生の生誕80年記念演奏会など、「レジェンドたちの登場」もお楽しみください。それぞれの「シーズン・フィナーレ」の公演は、通常より大きな編成でオーケストラサウンドをお楽しみいただけます。どうぞ新シーズンの魅力あふれる出演者とプログラムにご期待ください。

▼フィルハーモニー・シリーズ

Philharmonic Series

第472回 2023
9.21 (木) 19:00 ミュンヘン・コンクールを制した葵トリオ登場。
広上ALのシCHEDリン「カルメン」

第473回 2023
10.26 (木) 19:00 アクセルロッド定期初登場。2021年ショパン・コンクール2位ガジェヴのピアノ



広上淳一 / 指揮(OEKアーティストティック・リーダー)

葵トリオ / ピアノ三重奏

ピアノ: 秋元孝介、ヴァイオリン: 小川響子、チェロ: 伊東 裕

ジョン・アクセルロッド / 指揮

アレクサンダー・ガジェヴ / ピアノ

ベートーヴェン ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための三重協奏曲
ビゼー(シCHEDリン編) カルメン組曲

ベートーヴェン 「レオノーレ」序曲 第3番
ショパン ピアノ協奏曲 第1番
シューマン 交響曲 第4番(初稿版)

第474回 2023 11.30 (木) 19:00
ピピラー充実の初期ロマン派。
若き名手 岡本誠司のバガニーニ



ギュンター・ピピラー /指揮(OEK名誉アーティストティック・アドバイザー)
ホルン奏者 **金星眞** のおすすめ!

岡本誠司 /ヴァイオリン
1999年にOEKに入団しました。金沢に来てよかった〜って思えた出来事の一つがピピラーさんとの共演。妥協のないリハーサル、時には厳し過ぎる場面もありましたが、そこから生まれる音楽には愛があり、命があります。ぜひコンサートホールでOEKの歴史が刻まれる瞬間をご一緒にしませんか?!

- ロッシーニ 歌劇「ランスへの旅」序曲
- バガニーニ ヴァイオリン協奏曲 第4番
- ロッシーニ 歌劇「絹のはしこ」序曲
- シューベルト 交響曲 第8番「未完成」

第475回 2024 1.8 (月祝) 14:00
祝祭と舞踊。バロックの鬼才 オノフリの
ニューイヤーコンサート



エンリコ・オノフリ /指揮、ヴァイオリン
第2ヴァイオリン首席奏者 **江原千絵** のおすすめ!

コロナで延期となったエンリコの定期が遂に新年に実現、私もレオの協奏曲と一緒に演奏いたします。未知のバロック作曲家レオとの出会いも、エンリコの脈々と溢れる音楽的アイディアも、楽しみで仕方ありません。スコアを深く深く読み込んで自分の身体に染み込ませ、音楽を全身から発散させるかのような指揮。時折イタリア人らしい茶目っ気も垣間見られます。アンティーク商の父、画家の母が育んだ唯一無二の才能に、たくさんのお客さまにも触れたいです。コンサートが終わる頃にはエンリコの音楽の虜になること、間違いなしです!

- ヘンデル 序曲 変ロ長調 HWV 336
- レオ 4つのヴァイオリンのための協奏曲
- ヘンデル 「水上の音楽」第2組曲、第3組曲より
- モーツァルト 3つのドイツ舞曲
- モーツァルト 交響曲ニ長調

第477回 2024 2.18 (日) 14:00
道義×OEKの歴史を込めた
直球ド真ん中



井上道義 /指揮(OEK桂冠指揮者)
ルドヴィート・カンタ /チェロ(OEK名誉楽団員)
ヴィオラ奏者 **丸山萌音** のおすすめ!

OEK2代目音楽監督である井上道義氏と金沢が誇るチェロ奏者、ルドヴィート・カンタ氏の共演です。ハイドンの交響曲、武満徹の作品にグルダのチェロ協奏曲。この取り合わせだけ見れば「一体誰の指揮でどこのお客が演奏するの?」と思ってしまうのですが、「井上道義とOEK!」なら納得いくのではないのでしょうか? グルダと言えば20世紀を代表するピアニスト「ウィーンの三羽鳥」の1人。伝統と革新の融合を志し、「最後」までユーモアを忘れなかったグルダ。誰かに似ていると思いませんか?

- ハイドン 交響曲 第100番
- 武満徹 弦楽のためのレクイエム
- 武満徹 3つの映画音楽
- グルダ チェロ協奏曲

第479回 2024 3.15 (金) 19:00
困難を突き抜けて遂に歓喜へ。
ミンコフスキの第九



マルク・ミンコフスキ /指揮(OEK桂冠指揮者)
ユリア・マリア・ダン /ソプラノ 小堀勇介 /テノール 東京混声合唱団 /合唱
中島郁子 /メゾソプラノ 妻屋秀和 /バス
ベートーヴェン 交響曲 第9番「合唱付き」
コントラバス奏者 **ダニエル・ルビナス** のおすすめ!

マエストロ ミンコフスキとOEKによるベートーヴェンの交響曲全曲演奏は2020~2021年のシーズンに予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、その後2021年の7月と10月に交響曲第1番から第8番までを演奏し、そしていよいよ今シーズン、最後の交響曲である偉大な交響曲第9番を演奏します。彼の解釈によるベートーヴェンの音楽は常にエネルギーで色彩に満ち、ダイナミックに輝きながら流れていきます。それは非常に穏やかで繊細なメロディーから始まり、エネルギーとパワーの爆発までへと続きます。ミンコフスキはOEKをフルオーケストラのように聴かせます。彼とのリハーサルは大変ですが、聴衆には素晴らしい演奏を、オーケストラにとっては一緒に音楽を作る喜びを与えてくれます。マエストロ・ミンコフスキ、OEK、そして「ODE OF JOY」とともにベートーヴェンの素晴らしい音楽をぜひお楽しみください。

第481回 2024 6.20 (木) 19:00
親密に、キラめく。
「劇」から生まれた名曲たち



マキシム・パスカル /指揮
遠藤文江 /クラリネット奏者
遠藤文江 のおすすめ!

遠藤文江 /クラリネット(OEK楽団員)
池田香織 /メゾソプラノ
鋭い踊る指揮者がやって来ます!その長い腕全てが彼のタクト。身体全体で「魅せる」指揮はOEKを未だ到達したことのない境地へと導いてくれることでしょう。ワーグナー第一人者との呼び声高い池田香織さんがベルリオーズ作品をどのように表現なさるのか。また、サクソフォンとは一味違うクラリネットで奏でる「スカラムーシュ」もお聴き逃しなく!

- ベームヨー スカラムーシュ
- ベルリオーズ 夏の夜
- R.シュトラウス 組曲「町人貴族」

第482回 2024 7.6 (土) 14:00
《シーズン・フィナーレ》
川瀬賢太郎のアメリカ・プログラム

川瀬賢太郎 /指揮(OEKパーマネント・コンダクター)
アイヴズ 答えのない質問
コーブランド 「アパラチアの春」組曲
ドヴォルザーク 交響曲 第9番「新世界より」



NEXT ▶ **マイスター・シリーズ**
ファンタスティック・オーケストラコンサート

▼マイスター・シリーズ

Meister Series

第471回 2023 9.16 (土) 16:00 作曲家 池辺晋一郎 生誕80年記念

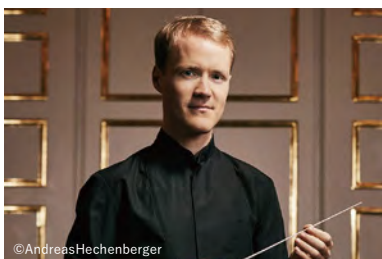
広上淳一 / 指揮(OEKアーティストック・リーダー)

リチャード・ストルツマン / クラリネット 北村朋幹 / ピアノ

モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲 池辺晋一郎 ピアノ協奏曲 第1番
モーツァルト クラリネット協奏曲 池辺晋一郎 交響曲 第11番「影を深くする忘却」



第476回 2024 1.27 (土) 14:00 ベートーヴェンを越えて。シューマンとブラームスの第1番



クリストフ・コンツ / 指揮

シューマン 交響曲 第1番「春」
ブラームス 交響曲 第1番

第478回 2024 3.9 (土) 14:00 川瀬賢太郎のイギリス・プログラム。ヴォーン=ウィリアムズとフィンジによる風景画。



川瀬賢太郎

/ 指揮(OEKパーマネント・コンダクター)

吉井瑞穂 / オーボエ

フィンジ 弦楽のためのロマンス
ヴォーン=ウィリアムズ オーボエ協奏曲
ヴォーン=ウィリアムズ 交響曲 第5番



第480回 2024 5.25 (土) 14:00 鈴木雅明が描く官能と神秘。ツェムリンスキー《抒情交響曲》



鈴木雅明 / 指揮
安川みく / ソプラノ
加来徹 / バリトン

ツェムリンスキー (ハイニツシュ編)
抒情交響曲 (室内オーケストラ版) ほか

第483回 2024 7.13 (土) 14:00 《シーズン・フィナーレII》フォレス・ベセス掌中のシベリウス 小菅優 渾身のラフマニノフ



ロベルト・フォレス・ベセス / 指揮

小菅優 / ピアノ

ラフマニノフ ピアノ協奏曲 第2番
シベリウス 交響曲 第2番



▼ファンタスティック・オーケストラコンサート

Fantastic Orchestra Concert

VOL. 1 2023 12.16 (土) 14:00 クリスマス・ジャズ & クラシック



TOKU / ヴォーカル、フリューゲルホルン
渡辺俊幸 / 指揮

ザ・クリスマス・ソング、レット・イット・スノー ほか

VOL. 2 2024 4.14 (日) 14:00 OEK & ポップス



森山良子 / ヴォーカル
松井慶太 / 指揮(OEKコンダクター)

涙そうそう、この広い野原いっぱい ほか

VOL. 3 2024 7.28 (日) 14:00 《シーズン・フィナーレIII》広上! トロ! サンダーバード!



広上淳一 / 指揮(OEKアーティストック・リーダー)

久石譲 オーケストラ・ストーリーズ「となりのトロ」
グレイ 「サンダーバード」広上セレクション

2023年度 岩城宏之音楽賞受賞者

篠原悠那さん 特別インタビュー

岩城宏之音楽賞受賞の知らせを聞いたときどのようなお気持ちだったのでしょうか？

小学6年生の時に受けた北陸新人登竜門コンサートのオーディションで岩城マエストロに演奏を聴いて頂き、マエストロからのお言葉に音楽を続けていく勇気をいただきました。30歳を迎える節目の年に、今後の音楽人生にまた大きく背中を押して頂いたような…とても有難い気持ちで、感謝いたしております。

岩城宏之さんについてはどのような印象をお持ちでしたか？

幼少の頃からOEKのコンサート、演奏を聴く機会が多く、OEK、金沢、音楽への愛情を小さいながらも深く感じておりました。岩城マエストロが書かれた書籍がとても面白く、また最近読み返しておりましたが、胸を打つ言葉ばかりです。

岩城宏之メモリアル・コンサートで演奏される曲目について、思入れや、聞きどころなど教えてください。

コルンゴルドのヴァイオリン協奏曲は初めて挑戦いたします。煌びやかなウィーンの薫り、ハリウッドの映画音楽のテーマを使った作品の華やかさ、ヴァイオリンの艶やかな音色

やテクニックが楽しめる、大好きな憧れの作品です。演奏できる事が夢のようです。

お客様に向けてメッセージをお願いします。

OEKの皆様とは17年ぶりの協奏曲の共演になります。金沢は昔からコンクールやオーディション、講習会などで訪れる事が多く私を育てていただいた特別な場所です。

岩城マエストロが常に新曲初演など新しい作品にも挑戦されていたように、私も新しいコンチェルトに挑戦し、コンサートに向けて精一杯準備いたします。是非見守っていただけましたら嬉しいです。

篠原悠那(しのはら・ゆうな)

06年第5回北陸新人登竜門コンサートオーディションに最年少(小6)で合格し、山田和樹指揮OEKと共演。第80回日本音楽コンクール第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。カルテット・アマビレの1stVl奏者として第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位、第22回ホテルオークラ音楽賞受賞。いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭に出演し、ガルガン・アンサンブルのコンサートマスターを務める。



川瀬賢太郎

9/9 [土] 14:00開演 (13:00開場) **コンサートホール**

オーストリアアンサンブル金沢 岩城メモリアル・コンサート

- 指揮：川瀬賢太郎(OEKパーマネント・コンダクター)
- ヴァイオリン：篠原悠那(2023年度岩城宏之音楽賞受賞者)
- メゾ・ソプラノ：福原寿美枝 ○テノール：宮里直樹

コルンゴルド／ヴァイオリン協奏曲 二長調
マーラー(シェーンベルク/リーン編)／大地の歌(室内楽版)

[全席指定] S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000
B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000
(定期会員 S席 ¥3,500 / A席 ¥2,500)

数々の感動を胸に。「ありがとうコンサート」

OEK設立35周年記念 県内縦断コンサート
金沢公演は8/31石川県立音楽堂コンサートホールにて

OEK設立35周年を記念して、県内19市町すべてへOEKの音楽を届ける「県内縦断コンサート」を5/30よりスタートしました。訪問先では、さまざまに人々と触れ合い、あたたかな応援の言葉をいただいたり、またOEKからも子供たちにエールを送るなど、沢山の笑顔と共に多くの感動をお客様と共有してきました。県内縦断コンサートは12月まで続きますが、8/31はついに金沢公演です！今回はあの「ピタゴラスイッチ」でおなじみの栗コーダーカルテットをゲストにお招きし、お洒落

でユーモアあふれるルロイ・アンダーソンの作品を広上淳一マエストロの指揮でたっぷりとお楽しみいただけます。誰でも吹いたことがある楽器で演奏するなんて、なんだか誰かさんと通じるものがある?!

どこか懐かしい、でも体験したことのない新しい音を聴きに、友人やご家族と一緒にコンサートホールへお越しください。OEKから皆様へ感謝の音楽をお届けします！



コンサートホール

8.31 [木] 19:00開演 (18:00開場)

オーストリアアンサンブル金沢
ありがとうコンサート

- 指揮：広上淳一
- ゲスト：栗コーダーカルテット

《ルロイ・アンダーソン作品集》
《栗コーダーカルテットとともに》
「ピタゴラスイッチ」

[全席指定] ¥4,000 / 定期会員 ¥2,000

*賛助会員の皆様をご招待しています。



＜かほく公演＞



珠洲公演▷



7.1
(土)

第469回定期公演マイスター・シリーズ

●指揮:ライアン・ウィグルスワース ●ヴァイオリン:ランドル・グーズビー

世界的な気鋭アーティストが魅せる、自然賛歌プログラム。

J. アンダーソン/過去の讃歌

ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲 第1番ト短調 作品26

ベートーヴェン/交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」

世界の注目を集めるふたりの音楽家が登場する。指揮のライアン・ウィグルスワースはイギリス出身で、現在BBCスコティッシュ管弦楽団の首席指揮者。作曲家でもあり、指揮と作曲の両方でキャリアを積み気鋭だ。バイエルン放送交響楽団やロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団など、欧州のトップ・オーケストラにも客演し、活躍の場を広げている。

もうひとり、ランドル・グーズビーはアメリカの新進ヴァイオリニスト。巨匠パールマンに学び、名門デッカ・レーベルからデビューを果たして話題を呼んだ。父親がアフリカ系アメリカ人、母親が日本育ちの韓国人という多様なルーツを持っており、アフリカ系作曲家の作品をとりあげるなど、意欲的な活動を展開している。時代

が求める才能といってもいいだろう。

プログラムには3つの異なる時代の作品が並ぶ。現代イギリスの作曲家ジュリアン・アンダーソンの「過去の讃歌」で幕を開け、ロマン派屈指の人気曲、ブルッフのヴァイオリン協奏曲第1番が続き、メインプログラムはウィーン古典派の大傑作、ベートーヴェンの交響曲第6番「田園」。陶酔感あふれる自然賛歌を堪能したい。

コンサートホール 14:00開演(13:00開場)

【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000

A席 ¥4,000/B席 ¥3,000

スターライト席 ¥1,000

*25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

7.13
(木)

第470回定期公演フィルハーモニー・シリーズ

●指揮:マルク・ルロワ=カラタユー ●ピアノ:辻井伸行

ファン待望。辻井伸行が4年ぶりにOEK定期登場! シューマンに挑む。

モーツァルト/歌劇《ドン・ジョヴァンニ》序曲 K. 527

シューマン/ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

ベートーヴェン/交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

人気ピアニスト、辻井伸行がソリストを務める注目の公演だ。OEKとはたびたび共演を重ねてきた辻井だけに、信頼関係に裏打ちされた名演を期待できるだろう。今回、辻井がとりあげるのは、シューマンのピアノ協奏曲。初めて聴く人にとって親しみやすいと同時に、なんどくりかえし聴いても飽きることのない味わい深さを持った名曲である。シューマンならではの陰影豊かな楽想と華麗なピアニズムを堪能したい。

指揮を務めるのはマルク・ルロワ=カラタユー。OEK前芸術監督のマルク・ミンコフスキが太鼓判を押すスイス出身の若手である。10歳からトランペットをはじめ、続いてホルンとピアノを学んだという、指揮者としては少し珍しい経歴を持つ。16歳から

指揮者を目指してウィーンで学び、その後、フランスのボルドーでミンコフスキのアシスタントを務めて現場の経験を積んだ。

メイン・プログラムはベートーヴェンの交響曲第5番「運命」。交響曲の代名詞ともいべき名曲だ。OEKにとってはこれまで数多くの指揮者と共演してきた作品だが、ルロワ=カラタユーはどんな新風を吹き込んでくれるだろうか。

コンサートホール 19:00開演(18:00開場)

【全席指定】SS席 ¥7,000/S席 ¥6,000

A席 ¥5,000/B席 ¥3,000

スターライト席 ¥1,500

*25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)



9.16
(土)

第471回定期公演マイスター・シリーズ

●指揮: 広上淳一 ●ピアノ: 北村朋幹 ●クラリネット: リチャード・ストルツマン ●作曲: 池辺晋一郎

日本を代表する作曲家・池辺晋一郎の新曲披露。 世界的クラリネット奏者の神モーツァルト。

モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲 K. 492

モーツァルト / クラリネット協奏曲 イ長調 K. 622

池辺晋一郎 / ピアノ協奏曲 第1番(1967)

池辺晋一郎 / 交響曲 第11番「影を深くする忘却」(新曲/東京オペラシティ文化財団との共同委嘱作品)

池辺晋一郎といえば、日本を代表する作曲家のひとりであり、石川県立音楽堂洋楽監督。金沢の音楽ファンにとってはすっかりおなじみの存在だろう。その池辺晋一郎の新作、交響曲第11番「影を深くする忘却」が広上淳一指揮により演奏される。この新作はOEKと東京オペラシティ文化財団が共同で委嘱したもの。まさに生まれたばかりの新作交響曲を聴ける貴重な機会だ。

新作に加えて、同じく池辺晋一郎作曲のピアノ協奏曲第1番が演奏される。こちらは1967年に東京藝術大学の卒業制作として書かれた作品。初演以来、56年ぶりの再演となる。独奏は北村朋幹。独自の世界観で聴く人を魅了する俊英だ。

さらにこの公演には世界的な名クラリネット奏者、リチャード・ストルツマンも出演する。クラリネット界のレジェンドというべき大ベテランが、モーツァルトのクラリネット協奏曲でソリストを務める。モーツァルトの数ある名曲のなかでも、この作品に特別な愛着を持つ方も多いのでは。

池辺晋一郎の新作、広上淳一の指揮、北村朋幹のピアノ、ストルツマンのクラリネット。そのすべてを堪能できる密度の濃い公演だ。

コンサートホール 16:00開演(15:00開場)

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000
A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000
スターライト席 ¥1,500

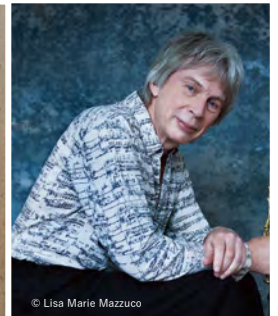
*25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)



© 東京オペラシティ文化財団
撮影: 武蔵章



© TAKA MAYUMI



© Lisa Marie Mazzucco

9.21
(木)

第472回定期公演フィルハーモニー・シリーズ

●指揮: 広上淳一 ●ピアノトリオ: 葵トリオ

ミュンヘン国際音楽コンクール優勝で脚光を浴びる「葵トリオ」。 一糸乱れぬコンビネーション

ベートーヴェン / 三重協奏曲 ハ長調 作品56

ピゼー(シCHEDリン編) / カルメン組曲

ベートーヴェンの協奏曲で、なかなか聴くチャンスがないのが、ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための三重協奏曲。なにしろ、ソリストが3人も必要という貴重な作品なのだ。そんな三重協奏曲で理想的なキャストがそろったのがこの公演。今もっとも注目されるピアノ三重奏団、葵トリオの3人をソリストに招き、OEKアーティストリック・リーダー広上淳一との共演が実現する。

葵トリオは秋元孝介のピアノ、小川響子のヴァイオリン、伊東裕のチェロにより2016年に結成されたピアノ・トリオで、三人の頭文字をとってAOI(葵)と名付けられた。2018年に難関として知られるミュンヘン国際音楽コンクールのピアノ三重奏部門で優勝を果たして、一躍脚光を浴びた。普段からトリオとして活動す

る3人がソリストを務めるのだから、一体感のある演奏を披露してくれるにちがいない。

シCHEDリン編曲による「カルメン組曲」は楽しい作品だ。ピゼー作曲のおなじみのメロディが、打楽器が大活躍するシCHEDリン独自の編曲によってまったく新しい姿に生まれ変わる。OEK創設の立役者、岩城宏之永久名誉音楽監督が得意としたレパートリーでもある。

コンサートホール 19:00開演(18:00開場)

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000
A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000
スターライト席 ¥1,500

*25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)



© Nikolaj Lund

CLOSE-UP PEOPLE

鳥木弥生さん インタビュー

思い入れのあるコンサートホールで「愛と幻想」な“推し曲”を歌うのが楽しみ

7月29日(土)にコンサートホールで開催される「音楽堂リサイタルシリーズvol.1」に登場する鳥木弥生さん。「カルメン」や「ドン・キョット」といったフランスオペラの名作をメインに据えてプログラミングした。テーマは『愛と幻想』。

「昨年、能美と高岡でテノールの城宏憲さんと『カルメン』で一緒でしたが、ジブシーの女・カルメンを追いかけていた男・ホセは彼女に幻想を見ていたのではないかと、愛の形自体が幻想の場合もあるのではないかと、というところから、このテーマが生まれました」

フランスオペラならではの言葉の魅力もぜひ味わってほしいという。

「イタリアオペラを、より芸術的に進化させたのがフランスオペラだと言えるかもしれません。文豪の作品が多いだけあって言葉がとても魅力的で、演者として発音するだけでもとても気分が盛り上がります。詩として完成されている作品も多いので、公演では字幕を読みながら楽しんでいただけたらと思います」

低音域の歌手が活躍するのもフランスオペラの特徴とされる。この公演もメゾ・ソプラノ、テノール、バスの歌手が登場する。

「バスの音域は日常に近い高さの声で、きっと物語をリアルに感じていただけますし、だからこそ幻想の世界もいっそう引き立ちます。日本のオペラ界を背負って立つバス歌手の伊藤貴之さんも登場します。素晴らしい声の持ち主です」

イタリアオペラの作品も歌う予定で、伝統的な作品(イタリアオペラ)と進化した形(フランスオペラ)までを堪能できるプログラムになっている。

「ドニゼッティの名作『アンナ・ボレーナ』と『愛の妙薬』も上演します。『愛の妙薬』は男性同士のデュエットで、『“惚れ薬”を飲むと彼女は前を好きになるぞ』とそそのかす、いんちきな薬屋とだまされる純朴な青年が登場します。これもやはり

コンサートホール

7/29 [土] 14:00開演 (13:15開場)

音楽堂リサイタルシリーズ Vol.1

- メゾソプラノ：鳥木弥生
- テノール：城宏憲 ○バス：伊藤貴之
- ピアノ：江澤隆行 ○ダンス：北井千都代



「愛と幻想」の話なんですよね。プログラムを考えるのがとても楽しかったです」

男を翻弄するジブシー、国王を惑わす侍女など、鳥木さんの今回の役どころも興味深い。

「日常生活ではあまり経験したことのないような気持ちを演じるので新鮮です(笑)。舞台上で、ライブで生まれるものがきっとありますから、それもお客様に見ていただきたいですね。オペラ『滝の白糸』や『第九』も歌ったことのある、思い出深いこのホールで、自分で選んだ“推し曲”を歌い尽くすプログラムは初めてなので、わたし自身も楽しみにしています」



城宏憲

伊藤貴之

江澤隆行

ビゼー/『カルメン』より「ハバナラ」、
「闘牛士の歌」
マスネ/『ヴェルテル』より「オンナの歌」
マスネ/『ドン・キョット』より「プロポーズの二重唱」
マスカーニ/『カヴァレリア・ルスティカーナ』より「嫉妬の二重唱」、
「間奏曲」ほか

【全席指定】S席 ¥3,000/A席 ¥2,000/B席 ¥1,500
*OEK定期会員10%割引(S席のみ)

鳥木弥生

Yayoi Toriki

(とりき・やよい)E.オプラスツォワに見出され、東欧で演奏活動を開始。オペラデビューはフィレンツェ市立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」。フランスでのビゼー「ジャミレ」主演、スペイン、香港での「蝶々夫人」スズキなど、各地にて出演。国内でも東京芸術劇場、新国立劇場などにおいて主要な役を演じている。「カルメン」などオペラのほか「第九」などのソリストとしても活躍。2015年岩城宏之音楽賞受賞。「メゾソプラノ地位向上委員会」「ゲキジョウシマイ」などユニークな活動、執筆、翻訳でも注目される。洗足音楽大学講師。



Next

石川県立音楽堂
リサイタルシリーズ Vol.2

12/13 [水] 19:00開演
(10/13(金)チケット発売開始)

○ピアノ：小山実稚恵
ショパン/ピアノソナタ第3番 ほか



「舞踊の会」の魅力とみどころ

現代日本最高レベルの舞踊家が集まる傑作の舞台

今年の「舞踊の会」は石川県立音楽堂が自信を持って全国に発信する独自の企画です。その楽しみのツボをいくつかご紹介しましょう。

日本舞踊の「すべて」が楽しめる

日本舞踊は「舞(まひ)」と「踊り(をどり)」の二つに根ざすと言われます。今回の演目のうち「善知鳥」が「舞」、吉原雀が「踊り」に該当しますが、「妹背山恋道行」はちょっと複雑。人形浄瑠璃から歌舞伎芝居に入った「踊り」の演目でありながら、井上流独自の手法で「舞」として振付がなされている珍しい例です。つまり、この日の演目三つをご覧れば、「舞」と「踊り」の違いと関係性について最高の実例が体感できる、というわけです。

現代日本最高レベルの舞踊家が実力を発揮する

演目と共に大切なのは演者の「芸」です。伝統芸能を楽しむこと、すなわち、舞台人の「芸」を楽しむことにほかなりません。

〈善知鳥〉を舞う吉村古ゆうさんは上方舞の有力な流儀・吉村流の骨法を継ぐ人です。古ゆうさんの師匠は亡き名人・吉村雄輝。どれほど長時間いかに激しく舞っても、角帯一本で着付けた着流しの和服が決して着崩れなかった雄輝お師匠さんのスレンダーな美質を、最もよく受け継ぐのが古ゆうさんです。

振付を主な仕事とする舞踊家は自分自身が舞台に立つことが案外少ないものですが、尾上菊之丞さんは意欲的に自身の芸を世に

問うています。歌舞伎界と縁の深い尾上流は多くの歌舞伎舞踊を演目に持ちますが吉原雀はその一つ。紋付袴の素踊りは芸の骨格が顕れるためよほどの修養を積まないとさまになりません。

凛として薫り高い菊之丞さんはその名手なのです。藤間寿さんの属する宗家藤間流は現代の歌舞伎界で主要振付を網羅する一大勢力。宗家直門で叩き上げた寿さんの女踊りの華やかな良さが、巧者・菊之丞さんとの配合で一層の精彩を放つことは請け合いです。

井上八千代さんは今さら申すまでもない現代舞踊界の最高峰。〈妹背山恋道行〉はご自身これまで舞う機会がなかった演目で、今回、わたくしども音楽堂のたつての希望をお容れ頂きました。すでに京都での内覧上演を済ませ、万全の構えでご来沢頂くこととなります。令嬢の安寿子さん、側近の葉子さん、お二人の若手を鞭撻しての名舞台をご期待下さい。

邦楽演奏も最高レベル

地方(じかた)と呼ばれる伴奏音楽が舞踊の成否に大きくかわります。

地歌は盲人男性の専門家が担ってきたジャンルで、〈善知鳥〉の富田清邦さんはそのほとんど最後の伝承者です。清雅で枯淡の歌と強靱かつ柔軟な三弦。双方の技量は日本一



と申しても過言ではありません。〈吉原雀〉で今藤政貴さんの長唄、杵屋栄八郎さんの三味線ほか、腕の立つ中堅演奏家の清新な演奏は、菊之丞さん寿さんの澁漣たる踊りとよくマッチするに違いありません。

〈妹背山恋道行〉では、当代邦楽界の頂点に立つ竹本駒之助さんの浄瑠璃、鶴澤津賀寿さんの三味線が顔を合わせます。井上八千代さんと揃って「女流人間国宝三人」という、実に稀有な機会が実現します。

残暑のころではありますが、どうぞ皆さまお誘いあわせの上ご来観頂きますようお願い申し上げます。

8/26 [土] 14:00開演 (13:30開場) 邦楽ホール

音楽堂 舞踊の会

地歌「善知鳥」立方: 吉村古ゆう

歌・三弦: 富田清邦 ほか

長唄「吉原雀」立方: 尾上菊之丞、藤間寿

唄: 今藤政貴 三味線: 杵屋栄八郎 ほか

義太夫「妹背山恋道行」立方: 井上八千代(人間国宝)、井上安寿子、井上葉子

浄瑠璃: 竹本駒之助(人間国宝)

三味線: 鶴澤津賀寿(人間国宝)ほか

囃子: 藤舎呂英社中

【全席指定】一等 ¥6,000 / 二等 ¥5,000 / 大向う ¥1,500

*邦友会、OEK定期会員10%割引

富田清邦
(地歌)鶴澤津賀寿
(三味線)竹本駒之助
(浄瑠璃)

舞踊の会 プレ講座 開催!

「音楽堂 舞踊の会」を企画した音楽堂邦楽主幹の村上湛が、上演される「善知鳥」「吉原雀」「妹背山恋道行」の見どころを語りつくします。出演者の「芸と人」についても詳しく触れる予定。鋭い切り口で芸の本質を解き明かす! 人気講師の深みある話は必聴です!

村上湛(音楽堂邦楽主幹)

明星大学教授・演劇評論家・早稲田大学・同大学院に学ぶ。能・狂言を中心に古典芸能、一般演劇、舞踊など幅広いジャンルの舞台評論を執筆。国立劇場おきなわ研修講師、芸術選奨選考審査員、文化庁芸術審査委員等を歴任。『朝日新聞』歌舞伎批評、『日本経済新聞』能楽批評欄担当・一般財団法人観世文庫評議員。



7/11 [火] 19:00開演 (18:30開場) 交流ホール

音楽堂カルチャーナビ Vol.1 舞踊の会 プレ講座

○お話: 村上湛

【全席自由】¥1,000 8/26(土)「舞踊の会」公演のチケットをお持ちの方は¥500



きく、みる、体験する!

詳しくはこちら!

音楽堂サマーキッズ!



お話を音楽で楽しむ 萬齋の世界

MANSAI for KIDS 花咲爺

出演:野村萬齋さんインタビュー

8月5日(土)に開催される「MANSAI for KIDS」。野村萬齋さんが、前回の「泣いた赤鬼」に続いて朗読作品として取り上げるのは「花咲爺」。

「昔話の定番ですし、言葉独特のおもしろさもあり、いろんなニュアンスのある作品です。いいおじいさんと悪いおじいさんの対比もおもしろいところかと思えます」

明治から昭和にかけて活躍した日本画家による絵本作品で、当日はスクリーンに絵も映し出される。

「この絵本はウチにも昔あって印象に残っていました。最近の絵本にはあまりないような、日本画ならではの良さが魅力的です。長唄の鳴物と箏も加わったマジカルな世界観を体感していただけたと思います」

いしかわ子ども邦楽アンサンブルの講師でもある、鼓の藤舎呂英さん、箏の元井美智子さんが登場。

「呂英さんは大学の同級生だったんですが、本来僕らは長唄と共演することも少ないですし、今回はその場でのセッションになるので、どんなふうになるのか僕自身も楽しみです。お子さんだけでなく、大人の方がご覧になっても、あらためて『花咲爺の哲学ってなんだろう?』と考えさせられるような舞台になればいいなと思います」

朗読

野村萬齋
(音楽堂邦楽監督)



萬齋さんとあそぼう!
萬齋さんのまねっこして、
狂言の言葉や動きを楽しもう!



8/5 [土] 交流ホール

午前の部11:00開演(10:30開場)
午後の部14:00開演(13:30開場) (各1時間公演)

お話と音楽で楽しむ萬齋の世界
MANSAI for KIDS 日本昔話 花咲爺

朗読:野村萬齋 鳴物:藤舎呂英 箏:元井美智子

【全席指定】一般 ¥1,000 / 中学生以下 ¥500 前方シート席 1シート ¥2,000 (限定40シート)
(0歳から入場可・2歳以下膝上無料)

小中学生のためのコンサート

(対象) 小中学生

音楽堂だよ! 全員登校!!

昔から何気なく学校で流れているクラシック。給食の時間や掃除の時間、運動会でよく聴くあのメロディ♪ 大人も懐かしいそんな名曲を集めました! 今日はチャイムも生演奏! こんな楽しい学校なら来なくなっちゃうよね。音楽堂自慢の大きなパイプオルガンの音も、体いっぱい感じてみよう。心地良い音楽に居眠りしちゃってもOK。登校から終わりの会まで、あっという間の1時間。小中学生の皆はもちろん! 大人も学生時代に戻って一緒に楽しもう。



みんなの描いた絵を大募集!

学校での出来事や思い出を
絵に描いて送ってね。

君の絵がスクリーンに登場するかも!?

メールアドレス ieji@oek.jp に送ってね。

※20MBまで。

メール本文に、名前・年齢・携帯番号を明記。

8/6 [日] 14:00開演(13:15開場)
(約1時間公演) コンサートホール

小中学生のためのコンサート

指揮:石崎真弥奈 〇オルガン:黒瀬恵
〇ガルガンアンサンブル

バッハ/主よ、人の望みの喜びよ
モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジークより
プロコフィエフ/「ピーターと狼」 ほか

【全席指定】一般 ¥1,000 / 中学生以下 ¥500
(0歳から入場可・2歳以下膝上無料)

体験してみよう!!

(対象) 小学生~一般

音楽堂フェスタ

伝統芸能から洋楽器、昔の遊びまで!



楽しい体験が盛りだくさん!

箏、琵琶、落語、小鼓、紙切り、
三味線、生け花、香道、旗源平、
ヴァイオリン、チェロ、サクソフォン、フルート、
パイプオルガン体験講座、朗読、
オペラ「禪」制作体験、
ドラムサークル、粘土アート

8/6 [日] ①9:30~ ②11:00~ ③12:30~
※時間が異なるワークショップもあります

音楽堂フェスタ

交流ホール ほか

【事前申込制】最終締切り 7/31(月) 17:00まで

能の鬼女伝説を 現代風に読み解き 伝統芸能の アップデートに挑戦

「伝統芸能 (Dengei) を萬齋流にアップデート」する実験 (ラボ) 『Dengei-LAB』。8月30日 (水) 開催の第1回のモチーフは能の演目「安達原 (黒塚)」の鬼女伝説。萬齋さんがまさに「実験」をし、伝統芸能の可能性を模索する。この演目に対しても思いがあるという。

「最近はいろんな事件が起きていますが、孤独を抱えている人の一種の反乱のように感じます。そういうことが起きてしまうような実社会の残酷さを描いた作品とも言えるのではないのでしょうか。鬼という存在をどう捉えるか。鬼は本来人間。そこにスポットを当てたい」

「伝統芸能のアップデート」の手法にも注目したい。

「お能をそのまま演じるのではなく、一度バラしてみようという試みです。たとえば、能「安達原」では山伏二人が旅をするところから始まりますが、今回は山伏ではなく現代人が旅をする演出にしてみようとか。物語に登場する“糸”車から連想して、お能にはない箏と、尺八も今回は取り入れてみようとか。逆に、おシテ (主役) は、敢えて能そのままにやって頂こうとか。お能をモチーフとして、その世界観を今風に読み解くという挑戦です」

シテには人間国宝の大槻文蔵さんを招く。

「孤独な老女は、能のなかでは究極の存在ですが、大槻先生はその役を得意とされる方です。大槻先生にご登場頂くのは非常に貴重なこと。社会から隔離され、孤独を抱えた鬼女の哀しみが見えるような演技は、きっとここでしか味わえないですよ」

空間や音楽の使い方にもさまざまなアイデアを取り込む迫力満点の舞台に期待が膨らむ。



野村 萬齋
(狂言師/音楽堂邦楽監督)



大槻文蔵
(観世流シテ方/人間国宝)



藤原道山
(都山流尺八演奏家)

8/30 [水] 交流ホール

昼の部 14:00開演 (13:30開場)
夜の部 18:30開演 (18:00開場)
(公演時間90分予定)

萬齋の伝統芸能ラボ DENGEL-LAB.
第1回「安達ヶ原 — 鬼女の孤独」

- 出演：女：大槻文蔵 (人間国宝)
旅人1：野村萬齋
音楽・尺八：藤原道山
旅人2：野村裕基
地謡：大槻裕一 ほか
太鼓：前川光範
- 二十五絃箏：日原暢子
- マニキュレーター：増田義基

【全席自由】¥5,000 畳敷きの平場に座布団席 (椅子席も少数ご用意)



☑ カルチャーナビ Vol.2 / Vol.3

“junichiの部屋”でマエストロのトークが炸裂

9月16日。マイスターシリーズ公演を皮切りにスタートするオーケストラ・アンサンブル金沢の2023-24新シーズン定期公演が開催される。指揮を務めるのは、OEKアーティストティック・リーダー・広上淳一氏。広上氏は、一足先に皆様の前に登場する。

「OEK設立35周年という節目の1年。県内の全19市町訪問での公演や小中学生を対象とした学校公演にも出向き、皆様のお目にかかる機会が増えるこの1年。同時にOEKメンバーとも多くの時間を過ごし、楽団員一人一人のサウンド・技量を知ることができた。全員が素晴らしい技量を持っていることがわかった。」と笑顔で話すマエストロのトークが炸裂する“junichiの部屋”。

“junichiの部屋”では、そのタイトル通り(想像通り!?)、自らがインタビューを務め、ゲストや演奏会前のアーティストの人柄を引き出すだけでなく、氏自身の人柄まで身近に感じるトークイベントになるだろう。トーク後の演奏会はまた違った味わいになること間違いなし。“コンサートが心のレストラン”と銘打つマエストロ。メインの前の前菜をマエストロと共に味わいましょう!



9/13 [水] 19:00開演(18:30開場) 音楽堂2Fカフェコンチェルト

音楽堂カルチャーナビ Vol.2

○出演:広上淳一(OEKアーティストティック・リーダー)

【全席自由】¥1,000 7/13 10:00発売

世界最高峰のふたりが紡ぐハープ二重奏



透明感があり美しい音色が特徴のハープ。そんな音色にぴったりのハープ奏者・吉野直子、マリー=ピエール・ラングラメの豪華デュオによるミニコンサート&トークをお届けします。

日本を代表するハーピスト&ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ・ハープ奏者、2台ハープで紡ぐ艶やかな夜。ハープ二重奏を聴ける機会はそうありません。1台以上に優美で絢爛な音色を響かせます。世界最高峰のふたりが紡ぐ、煌めく音の饗宴を間近でぜひたいくにお楽しみください。また、青山ハープ株式会社協力のもと、展示や試奏も予定しております。是非ご来場ください。

9/26 [火] 19:00開演(18:30開場) 交流ホール

音楽堂カルチャーナビ Vol.3

○ハープ:吉野直子、マリー=ピエール・ラングラメ

【全席自由】¥1,000 7/26 10:00発売

☑ ランチャタイムコンサート

OEKメンバーが贈る弦楽四重奏のびっくり箱!

クラシック音楽の器楽作品において、最も基本となるのが四重奏。それゆえに濃密な作品も多いので、身構えてしまう方もいるかもしれません。

しかしご心配なく。ランチャタイム・コンサートは「気軽さ」も売りです。オーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーたちが、冗談のような楽しさも兼ね備えた弦楽四重奏のプログラムを用意してくれました。

「アトム・ハーツ・クラブ・カルテット」は名前からしてカッコ良いプログレッシブ・ロック調の曲。そして愉快なパロディに溢れた「ミニマックス」、和音が大胆な「不協和音」、その名も「冗談」というハイドン作品……という具合。大真面目なだけ何かがおかしい、どこかがズレてる。仕掛けのたくさん詰まったびっくり箱のようなコンサートになっています。

耳慣れない名前の曲が多いかもしれませんが、ぜひ心を開いて遊びに来てください。楽しい時間をお約束します。



7/4 [火] 12:15開演(11:30開場) コンサートホール

ランチャタイム・コンサート

○ヴァイオリン:松井直、上島淳子 ○ヴィオラ:丸山萌音揮 ○チェロ:大澤明

吉松隆/アトム・ハーツ・クラブ・カルテット より

ハイドン/弦楽四重奏曲「冗談」より

ヒンデミット/ミニマックス より

モーツァルト/弦楽四重奏曲「不協和音」より ほか 【全席自由】¥500(3歳から入場可)

不滅の恋人は誰だったのか?

ピアノと語りで綴るベートーヴェンと女たち

「ベートーヴェン」と聞いてどんなイメージが浮かびますか? 髪の毛は爆発したように逆立っていて、鋭い目つきで何やら怒ったような表情。耳が聞こえないハンディを強い精神で乗り越えて、数々の革新をもたらした音楽の聖人……。そんな近寄りたたいオーラが漂う



ベートーヴェンですが、実は恋多き人物でもありました。熱烈な恋のおかげで生まれた傑作もあつたに違いありません。

彼が女性に送った手紙の中に、宛先不明の謎めいた一通があります。「おはよう!ベッドの中にいる時から貴女のことだけを考えています。不滅の恋人よ!」

出だしから情熱的なこのラブレターで「不滅の恋人」と呼ばれた女性は一体誰だったのでしょか? このコンサートでは、ベートーヴェンの恋愛エピソードとともにピアノ作品を巡り、「不滅の恋人」の正体に迫ります。ベートーヴェンのイメージが変わるかもしれない愛と音楽の旅をどうぞお楽しみに!

9/11 [月] 12:15開演(11:30開場) コンサートホール

ランチャタイム・コンサート

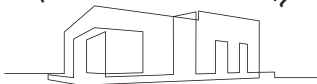
○ピアノ:平野加奈 ○語り:風李一成

ベートーヴェン/エリーゼのために

ベートーヴェン/月光ソナタ ほか

7/26 10:00発売

【全席自由】¥500(3歳から入場可)



金沢百番街



石川県立音楽堂

設立35周年のOEKと
どこか懐かしい金沢の街に
縁を感じて



はじめまして！
オーケストラ・アンサンブル金沢
新入楽団員紹介

オーボエ 橋爪 恵梨香さん (大阪府出身)

ティンパニ&打楽器 望月 岳彦さん (千葉県出身)

—OEKについてどんな印象がありますか？

望月:OEKに入ろうと思ったきっかけは、ウィーン留学時代に、エキストラで演奏に参加させていただいたことです。あ、こんなオーケストラがあるんだなと。実は僕はOEKと同じ年齢。今までテレビでOEKのことを見ていて、ずっと不思議な縁を感じていました。OEKは常に全力での演奏を求められていると感じていて、そこがとても良いです。

橋爪:最初に金沢を訪れたのはドイツのカールスルーエに留学していて一時帰国で旅行に来た時です。とてもカールスルーエに似ているなと思いました。駅と繁華街の距離感、お城が繁華街の隣にあること、街の規模も似ていて、初めてなのに落ち着くなあと。OEKはエキストラに呼んでいただいた時から自分の音とよく合う感覚がありました。アンサンブルや音程にすごくアンテナを張らないといけないオーケストラだと感じています。

—甘いものはお好きですか？

望月:初めての定期公演の後に、百番街のケーキ屋さんで「いちごショート」を買って帰りました。疲れた時には甘いものが食べたくくなります。千葉県出身なので小さい頃はよくディズニーランドに行き、チュロスをあまりに毎回食べるので、両親がチュロス屋さんを通らない

ようなルートで園内を歩いたほどです(笑)。子供の時は手作りゼリーを毎日作ってもらってました。「金澤文鳥」のコーヒー味はコーヒーゼリー並みにしっかりコーヒーの味がしますね。

橋爪:私はチョコレートと和菓子が好きで、リハーサルの後は食べたくります。この「文鳥」はほんのり紅茶の味がして、中身のフルーツと一緒に食べると口の中でフルーツティーみたいになり美味しいですね。子供の頃いつも美味しいケーキを作ってくれた母は、金沢の和菓子屋さんのどら焼きが大好きで、実家に帰るときはいつも百番街で買って帰ります。

—これからどんなことにチャレンジしたいですか？

望月:打楽器アンサンブルがもっと世の中に浸透するように、打楽器の知名度を上げたいです。打楽器がオーケストラの演奏を引き立てるということを知っていただきたい。もちろんいつかティンパニコンチェルトも挑戦してみたいです。

橋爪:ちょっと変わった編成のアンサンブルにチャレンジしたいです。誰も聞いたことのないような、たとえばこんな楽器の組み合わせだとこんな音になるんだ、と驚くような。

望月:じゃあティンパニとオーボエの組み合わせは？

橋爪:オーボエの音がかき消されそう(笑)！

▶ Profile

橋爪 恵梨香 Erika Hashizume

相愛大学音楽学部に入學。卒業後渡独し、カールスルーエ音楽大学修士課程を卒業。フランス・モンペリエ地方音楽舞踏演劇学校にてディプロムを取得。2016年第85回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、瀬木賞を受賞。2018年~2019年東京フィルハーモニー交響楽団にて契約団員として首席オーボエ奏者を務めた。2023年よりオーケストラ・アンサンブル金沢オーボエ奏者。

望月 岳彦 Takehiko Mochizuki

10歳より打楽器を始める。2007年~2011年米国ニューヨーク音楽院打楽器に留学、学士号を取得。2015年に旧ウィーン市立音楽院に留学。大学在学中よりシュレスビヒ=ホルシュタイン音楽祭管弦楽団、タンゲルウッド音楽祭管弦楽団のメンバーを務める。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、水戸室内管弦楽団など国内各地のオーケストラに首席奏者として客演しているほか、BBC交響楽団など海外のオーケストラにも客演。2023年よりオーケストラ・アンサンブル金沢ティンパニ・打楽器奏者。

SHOP INFO

清香室町 金沢百番街店

石川県金沢市木ノ新保町1-1
JR金沢駅直結 金沢百番街「あんと」内

TEL 076-260-0131
URL <https://www.seika-muromachi.com/>

〈営業時間〉8:30~20:00
〈定休日〉年中無休 1月1日のみ休業

石川県立音楽堂主催 & OEK公演スケジュール 7月～9月

コンサートホール

7.1 [土] 14:00開演 (13:00開場)

オーストリアンサン・カズ
第469回定期公演マイスター・シリーズ



●指揮:ライアン・ウィグルスワース
●ヴァイオリン:ランドル・グーズビー
J.アンダーソン / 過去の讃歌 (1996)
ブルッフ / ヴァイオリン協奏曲 第1番
ベートーヴェン / 交響曲 第6番「田園」
【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000
A席 ¥4,000 / B席 ¥3,000 スターライト席 ¥1,000
*25歳以下当日券50%割引 (要証明書類/前日より予約可能)

コンサートホール

7.4 [火] 12:15開演 (11:30開場)

ランチタイムコンサート
弦楽四重奏のびっく箱!



●ヴァイオリン:松井直、上島淳子
●ヴィオラ:丸山萌音揮
●チェロ:大澤明
吉松隆 / アトム・ハーツ・クラブ・カルテット より
モーツァルト / 弦楽四重奏曲「不協和音」より
【全席自由】¥500 (3歳から入場可)

交流ホール

7.11 [火] 19:00開演 (18:30開場)

音楽堂カルチャーナビ Vol.1
舞踊の会 プレ講座



●お話:村上渥
(音楽堂邦楽主幹)
【全席自由】¥1,000
8/26(土)「舞踊の会」
公演のチケットを
お持ちの方は¥500

コンサートホール

7.13 [木] 19:00開演 (18:00開場)

オーストリアンサン・カズ
第470回定期公演
フィルハーモニー・シリーズ



●指揮:マルク・ルロワ=カタタロー
●ピアノ:辻井伸行
モーツァルト / 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
シューマン / ピアノ協奏曲
ベートーヴェン / 交響曲 第5番「運命」
【全席指定】SS席 ¥7,000 (売り切れ)
S席 ¥6,000 / A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000
スターライト席 ¥1,500 (売り切れ)
*25歳以下当日券50%割引 (要証明書類/前日より予約可能)

コンサートホール

7.29 [土] 14:00開演 (13:15開場)

音楽堂リサイタルシリーズ Vol.1
～愛と幻想～



●メゾソプラノ:鳥木弥生
●テノール:城宏憲
●バス:伊藤貴之
●ピアノ:江澤隆行
●ダンス:北井千都代
ピゼー / 「カルメン」より ハバネラ、闘牛士の歌
マスネ / 「ヴェルテル」より オシアンの歌
マスカーニ / 「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
嫉妬の二重唱 ほか
【全席指定】
S席 ¥3,000 / A席 ¥2,000 / B席 ¥1,500
*OEK定期会員10%割引 (S席のみ)

交流ホール

7.5 [土] 午前の部 11:00開演 (10:30開場)
午後の部 14:00開演 (13:30開場)

MANSAI for Kids
お話と音楽で楽しむ萬斎の世界



●朗読:野村萬斎
●鳴物:藤倉呂英 ●箏:元井美智子
日本昔話「花咲翁」
【全席指定】一般 ¥1,000 / 中学生以下 ¥500
前方シート席 ¥2,000 (1シート3名まで)
(0歳から入場可・2歳以下膝上無料)

交流ホール ほか

8.6 [日] 9:30～13:30

音楽堂フェスタ



◎各種ワークショップの開催
小鼓、箏、落語、三味線、琵琶、生け花、
香道、紙切り、ヴァイオリン、チェロ、フルート、
サクソフォン、オルガン、ドラムサークル、
粘土アート、朗読、旗源平、
オペラ「禪」制作体験
【事前申込制】最終締切り 7/31 (月) 17:00まで

コンサートホール

8.6 [日] 14:00開演 (13:15開場)

小中学生のためのコンサート
音楽堂だよ! 全員登校!!



●指揮:石崎真弥奈
●オルガン:黒瀬憲
●ガルガンアンサンブル
モーツァルト / アイネ・クライネ・ナハトムジーク
プロコフィエフ / ピーターと狼 ほか
【全席指定】一般 ¥1,000 / 中学生以下 ¥500
(0歳から入場可・2歳以下膝上無料)

邦楽ホール

8.26 [土] 14:00開演 (13:30開場)

音楽堂 舞踊の会



●出演:井上八千代(人間国宝)、
尾上菊之丞、吉村古ゆう、
藤間寿、井上安寿子、井上葉子
地歌「善知鳥」
長唄「吉原雀」
義太夫「妹背山恋道行」
【全席指定】
一等 ¥6,000 / 二等 ¥5,000 / 大向う ¥1,500
*邦友会、OEK定期会員10%割引

交流ホール

8.30 [水] 昼の部14:00開演 (13:30開場)
夜の部18:30開演 (18:00開場)

萬斎の伝統芸能ラボ
第1回「安達ヶ原—鬼女の孤独」



●出演:大槻文蔵(人間国宝)
●旅人:野村萬斎
●尺八:藤原道山
●旅人:野村裕基
●地謡:大槻裕一
●太鼓:前川光範
●二十五弦箏:日原暢子
●マニピュレーター:増田義基
【全席自由】¥5,000
量販きの平場に座布団の席
*邦友会会員10%割引・25歳以下当日券50%割引

コンサートホール

8.31 [木] 19:00開演 (18:00開場)

オーストリアンサン・カズ
ありがとうコンサート



●指揮:広上淳一
(OEKアーティストティック・リーダー)
●ゲスト:栗コーダーカルテット
《ルロイ・アンダーソン作品集》
《栗コーダーカルテットとともに》
《ピタゴラスイッチ》「ダースペイダー」のテーマ
【全席指定】¥4,000 / 定期会員 ¥2,000
*賛助会員の皆様をご招待しています。

コンサートホール

9.9 [土] 14:00開演 (13:00開場)

オーストリアンサン・カズ
岩城宏之メモリアル・コンサート



●指揮:川瀬賢太郎
(OEKパーマナント・コンダクター)
●ヴァイオリン:篠原悠那
(2023年度岩城宏之音楽賞受賞者)
●メゾ・ソプラノ:福原寿美枝
●テノール:宮里直樹
コルンゴルド / ヴァイオリン協奏曲
マーラー (シェーンベルク/リーン編) /
大地の歌 (室内楽版)
【全席指定】S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000
B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000
(定期会員 S席 ¥3,500 / A席 ¥2,500)

7/9 10:00発売

コンサートホール

9.11 [月] 12:15開演 (11:30開場)

ランチタイムコンサート
ピアノと語りで綴る
「ベートーヴェンと女たち」



●ピアノ:平野加奈 ●語り:風季一成
ベートーヴェン / 「エリゼのために」
「月光ソナタ」 ほか
【全席自由】
¥500 (3歳から入場可)

7/4 10:00発売

音楽堂2Fカフェコンチェルト

9.13 [水] 19:00開演 (18:30開場)

音楽堂カルチャーナビ Vol.2
Junichiの部屋



●出演:広上淳一
(OEKアーティストティック・
リーダー)
【全席自由】¥1,000

7/13 10:00発売

オーケストラ・アンサンブル金沢 石川県立音楽堂以外の公演

コンサートホール

9.16 [土] 16:00開演(15:00開場)

オーケストラ・アンサンブル金沢 第471回定期公演 マイスター・シリーズ

25



- 指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
- ピアノ: 北村朋幹
- クラリネット: リチャード・ストルツマン
- 作曲: 池辺晋一郎 (音楽堂洋楽監督) (コンポーザー・オブ・ザ・イヤー2022-2023)

モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲
クラリネット協奏曲
池辺晋一郎 / ピアノ協奏曲 第1番
交響曲 第11番「影を深くする忘却」
(2023/OEK、東京オペラシティ文化財団共同委嘱作品)

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000
A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000
スターライト席 ¥1,500

*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)
7/16 10:00発売

コンサートホール

9.21 [木] 19:00開演(18:00開場)

オーケストラ・アンサンブル金沢 第472回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

25



- 指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
- ピアノ三重奏: 葵トリオ (ピアノ: 秋本孝介 / ヴァイオリン: 小川響子 / チェロ: 伊東裕)

ベートーヴェン / 三重協奏曲
ビゼー(シチュドリン編) / カルメン組曲

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000
A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000
スターライト席 ¥1,500

*25歳以下当日券50%割引(要証明書類/前日より予約可能)
7/21 10:00発売

交流ホール

9.26 [火] 19:00開演(18:30開場)

音楽堂カルチャーナビ Vol.3 安 世界最高峰のハープ・デュオによるミニコンサート



- ハープ: 吉野直子、マリー=ピエール・ラングラメ

【全席自由】¥1,000 7/26 10:00発売

7.2 [土] 14:00開演(13:00開場)

土岐市公演

7/1 金沢公演に同じ

【全席指定】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,500
〈会場〉土岐市文化プラザ サンホール
〈問合せ〉土岐市文化プラザ
TEL.0572-55-5711

辻井伸行 with OEK国内ツアー



- 指揮: マルク・ロワ=カラタュー
- ピアノ: 辻井伸行

7/13 金沢公演に同じ

▶大津公演 7.15 [土] 14:00開演
〈会場〉びわ湖ホール

▶和歌山公演 7.16 [日] 14:00開演
〈会場〉和歌山県民文化会館

▶氷見公演 7.17 [月祝] 15:00開演
〈会場〉氷見市芸術文化館

▶東京公演 7.19 [水] 19:00開演
〈会場〉東京オペラシティコンサートホール

▶岐阜公演 7.20 [木] 19:00開催
〈会場〉OKBふれあい会館サラムカホール

▶高山公演 7.21 [金] 19:00開演
〈会場〉高山市民文化会館

▶横須賀公演 7.23 [日] 14:00開演
〈会場〉よこすか芸術劇場

オーケストラ・アンサンブル金沢 ~日本の名曲を紡いで~



- 指揮: 佐々木新平 (幸田・扶桑・敦賀・越前公演) 海老原 光 (名張公演)
- コーラス: ペイビーブー (全公演)
- ゲスト: 幸田少年少女合唱団 (幸田公演) 越前市文化センタージュニア合唱団 とうとり (越前公演)

高校三年生、長崎の鐘、昂、からたちの花、
ハナミズキ、翼をください、童謡メドレー ほか
【全席指定】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,000
〈問合せ〉オーケストラ・アンサンブル金沢事務局
TEL.076-232-0171



オーケストラ・アンサンブル金沢 ~日本の名曲を紡いで~

▶幸田公演 7.27 [木] 13:30開演

〈会場〉幸田町民会館さくらホール
〈問合せ〉幸田町文化振興協会
TEL.0564-63-1111

▶扶桑公演 7.28 [金] 14:00開演

〈会場〉扶桑文化会館
〈問合せ〉扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000

▶敦賀公演 7.29 [土] 14:00開演

〈会場〉敦賀市民文化センター
〈問合せ〉敦賀市民文化センター
TEL.0770-25-5125

▶越前公演 7.30 [日] 14:00開演

〈会場〉越前市文化センター
〈問合せ〉越前市文化センター
TEL.0778-23-5057

▶名張公演 8.2 [水] 18:30開演

〈会場〉adsホール
〈問合せ〉adsホール TEL.0595-64-3478

8.20 [日] 15:00開演(14:00開場)

富山特別公演



- 指揮: 山下一史
- ゲスト: 木下牧子、合唱団OEKとやま エルガー / 弦楽セレナーデ 短調 ラター / タイムの小枝 木下牧子 / 大伴家持の三つの歌、邪宗門秘曲

【全席自由】一般 ¥4,500 / 高校生以下 ¥1,500
当日券 各¥500 UP

〈会場〉オーバード・ホール 大ホール
〈問合せ〉石川県立音楽堂チケットボックス
TEL.076-232-8632

8.27 [日] 13:00開演(12:30開場)

内灘公演 内灘砂丘フェスティバル

- 指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
- ピアノ: 坂下幸太郎

【全席指定】一般 ¥1,000 / 高校生以下 入場整理券
〈会場〉内灘町文化会館
〈問合せ〉内灘砂丘フェスティバル
TEL.076-286-6716

9.2 [土] 15:00開演(14:15開場)

輪島公演2023

8/2 名張公演に同じ

- メゾ・ソプラノ: 仲谷響子
- 合唱: 輪島市民合唱団、浄明寺合唱団「華」

【全席自由】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,000
ペア券 ¥5,000 (一般2枚) 当日券 各¥500 UP
〈会場〉輪島市文化会館
〈問合せ〉輪島市文化会館 TEL.0768-22-7666

7/8 10:00発売

9.3 [日] 15:00開演(14:15開場)

加賀公演

8/2 名張公演に同じ

- ゲスト: 加賀市中学校選抜吹奏楽団

【全席指定】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,000
ペア券 ¥5,000 (一般2枚) 当日券 各¥500 UP
〈会場〉加賀市文化会館カモナホール
〈問合せ〉加賀市文化会館 TEL.0761-77-2811

7/8 10:00発売

9.15 [金] 19:00開演(18:00開場)

池辺晋一郎80歳

バースデーコンサート



- 指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
- ソプラノ: 古瀬まきを ●テノール: 中鉢 聡
- ピアノ: 北村朋幹
- 東京混声合唱団

池辺晋一郎 / 相聞I~III (1970、2005)
オペラ「死神」(1971、1878)より「死神のアリア」
オペラ「荒野聖」(2011)より「抜粋」
ピアノ協奏曲第1番
交響曲第11番(2023) [世界初演]

【全席指定】S席 ¥6,000 / A席 ¥5,000 / B席 ¥4,000
〈会場〉東京オペラシティコンサートホール
〈問合せ〉東京オペラシティ TEL.03-5353-9999

9.22 [金] 19:00開演(18:15開場)

第47回名古屋定期公演



9/21 金沢公演に同じ

【全席指定】S席 ¥6,000 / A席 ¥5,000
〈会場〉三井住友海上しらかわホール
〈問合せ〉アイ・チケット TEL.0570-00-5310

9.23 [土・祝] 14:00開演(13:00開場)

大阪定期公演

9/21 金沢公演に同じ

【全席指定】A席 ¥6,000 / B席 ¥4,500 / C席 ¥3,000
〈会場〉ザ・シンフォニーホール
〈問合せ〉ABCチケットインフォメーション
TEL.06-6453-6000

9.24 [日] 15:00開演(14:00開場)

尾道公演

- 指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
- ヴァイオリン: 小島 輝

モーツァルト / ヴァイオリン協奏曲 第5番「トルコ風」
ビゼー(シチュドリン編) / カルメン組曲

【全席自由】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,000
〈会場〉ベル・カントホール

9.29 [金] 19:00開演(18:00開場)

美濃加茂公演

- 指揮: 佐々木新平
- コーラス: ペイビーブー

【全席指定】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,500
〈会場〉かもへる(美濃加茂市文化会館)
〈問合せ〉かもへる(美濃加茂市文化会館)
TEL.0574-25-1108

9.30 [土] 14:00開演

瑞穂公演

9/29 美濃加茂公演に同じ

【全席指定】一般 ¥3,000 / 高校生以下 ¥1,500
〈会場〉敦賀市民文化センター

オーケストラアンサンブル金沢

OEKの演奏会を、気軽に、お得に楽しみませんか？

新規受付は
6/15
から！



アーティスト・ディレクター
広上 淳一

定期会員 大募集！

Orchestra Ensemble Kanazawa
Subscription Concerts

2023・24

NEW! 新しい制度が始まります

若い世代の方や皆様の生活スタイルにあわせて選択肢をご用意しました！

シリーズ定期会員

6/15 受付開始

3つのシリーズから、お好みにあわせたシリーズを選択。
定期公演をお気に入りのお座席で
もっともお得に楽しめます！

1公演ごとの購入に比べ、
1シーズン最大**18,000円**もお得!! / 1シーズン最大**13,000円**もお得!!

シリーズ定期会員

NEW アンダー35
シリーズ定期会員

SS席	S席/車椅子席	A席	B席
38,000円	28,000円	21,500円	13,000円
新規お申し込み 6月15日(木)～9月20日(水)			
23,000円	19,000円	15,000円	7,500円
新規お申し込み 6月15日(木)～9月15日(金)			
16,000円	14,000円	12,000円	6,000円
新規お申し込み 6月15日(木)～12月15日(金)			

フィルハーモニー・シリーズ

全8回

マイスター・シリーズ

全5回

ファンタスティック・オーケストラコンサート

全3回

NEW セレクト定期会員

7/3 受付開始

全シリーズからお好きな3公演を選んでお得に楽しめます！

NEW セレクト定期会員

NEW アンダー35
セレクト定期会員

SS席	S席/車椅子席	A席	B席
各公演 20%割引			
各公演 40%割引			
新規お申し込み 7月3日(月)～2024年7月5日(金)			

フィルハーモニー・シリーズ

マイスター・シリーズ

ファンタスティック・オーケストラコンサート

選べる
3回

シリーズ定期会員に充実した特典をご用意



振替制度、音楽堂マネーサービス

公演にお越しいただけない場合、他の公演に振替もしくは石川県立音楽堂で使える「音楽堂マネー」に交換



カフェ・コンチェルト ドリンクサービス

1公演につき1枚のソフトドリンク券をサービス(SS席のみ)



託児サービス優遇

公演時の託児料金を半額で、お子様をお預かりします



ご紹介者にプレゼント

ご家族、お知り合いをシリーズ定期会員にご紹介いただきますと、金沢百番街で使える商品券(3,000円分)をプレゼント!

その他特典もご用意しております。*特典の対象は会員の種類によって異なります。

魅力的な
ラインナップは
こちらから



石川県立音楽堂

オーケストラアンサンブル金沢

チケットのお求め

石川県立音楽堂チケットボックス (石川県立音楽堂1F) TEL 076-232-8632

〈窓口〉9時～19時
〈電話〉10時～18時

(公財)石川県音楽文化振興事業団 石川県金沢市昭和町20-1 TEL 076-232-8111
アクセス: JR北陸線 金沢駅兼六園口(東口)徒歩1分 / 北鉄バス 金沢駅下車

石川県立音楽堂HP
https://www.ongakudo.jp



オーケストラ・アンサンブル金沢HP
https://www.oek.jp

